

計画の名称	小田原市における循環のみちの実現（第3期）											
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	小田原市											
計画の目標	下水道の整備を行うことで、公衆衛生の向上や公共水域水質の保全を図ることで、安心安全で快適な暮らしを実現する。 集中豪雨や都市化の進展に伴う浸水被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,249	A	1,249	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R3末	R4末
1	下水道人口普及率を82.9%（R2）から83.2%（R4）に増加させる。 下水道人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	82%	83%	83%
2	事業計画区域内の雨水渠の整備率を32.3%（R2）から32.4%（R4）に増加させる。 事業計画区域内の雨水渠整備率 事業計画区域内の整備面積（ha） / 事業計画区域面積（ha）	32%	32%	32%
3	流量計設置実施率0%（R2）から100%（R4）に増加させる。 流量計設置率 流量計設置数（箇所） / 流量計設置計画数（箇所）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
指標2は防安分（A基幹事業A07-005）を加味した指標														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠(汚水)	新設	汚水渠未普及地区解消事業	L=1.5km	小田原市						469	-	
	A07-002	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠(雨水)	新設	雨水渠整備事業(浸水対策)	L=0.8km	小田原市						760	-	
	A07-003	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠(汚水)	新設	流量計設置事業	流量計設置N=1箇所	小田原市						20	-	
												小計						1,249	
												合計							1,249

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	156,200				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	156,200				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	108,598				
翌年度繰越額 (f)	47,602				
うち未契約繰越額 (g)	47,602				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	30.47				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	年度末に近い時期に、請負業者から契約解除の申し出があり、再入札となったため				